

さくことからはじめよう。
自分の考えを見つけよう。

参加
無料



さくみちちゃん@CLAFa

「政治」を 身近にする 「こども哲学」

シリーズ_福岡のこどもの未来を考える②

テーマ: **健康リスク / 移民** 会場: オンラインにて開催 (ZOOM)

2022 / 2 / 12 / SAT

14:00 - 16:00

対象: 小学4年生以上~/定員: 20名

講師 加藤朋江氏 (福岡女子短大)

「こどものリスクと健康被害
-原発事故とコロナから考える-



Profile_Tomoe Kato

加藤朋江●福岡女子短期大学子ども学科准教授 (保育実習担当)。専門は家族社会学。聞き取り調査 (インタビュー) の手法を用いて①南気・災害被災家庭の実態調査、②女性の妊婦と出産にまつわる研究、③福島第一原発の事故が子育て世帯に与えた影響についての調査に携わってきた。論文に「吾都郡からの原発避難」「親密性の福祉社会学」。「新型コロナウイルス感染症は被災世帯の生活にどのような影響を及ぼしたか」(「社会情報研究」)等。

15:00-16:00 NHK Eテレ「Q-こどものための哲学」の監修でおなじみの哲学者 立教大学 河野哲也氏(哲学)による
「やってみよう哲学プラクティス」

2022 / 3 / 27 / SUN

14:00 - 16:00

対象: 小学4年生以上~/定員: 20名

講師 大井由紀氏 (南山大学)

「移民とこども
-引き裂かれる家族-



Profile_Yuki Ooi

大井由紀●南山大学外国語学部英米学学科准教授。博士(社会学)。専門は移民研究で、主に ①19世紀のアジアからアメリカへの越境移動と移民政策、②アメリカ国内の移動手段の発達、③アジア-アメリカ間の移動手段の発達と海外旅行の展開が、アメリカにおける「アジア」「アジア系移民」の位置付けに及ぼした影響について研究している。

15:00-16:00 NHK Eテレ「Q-こどものための哲学」の監修でおなじみの哲学者 立教大学 河野哲也氏(哲学)による
「やってみよう哲学プラクティス」

シリーズ_福岡のこどもの未来を考える プロジェクトメンバー

大賀哲 (九州大学)、大山貴裕 (九州工業大学)、小川泰治 (宇都高専)、河野哲也 (立教大学)
安本志帆 (みんなの哲学CLAFa)、吉岡剛彦 (佐賀大学)

申し込みはPeatixからどうぞ <https://onl.la/GUpFA2L>

主催:九州大学 共催:みんなのつづく CLAFa

